

論文、レポート等

大坪新一郎

「国際海運における GHG 排出削減促進に向けて - 船舶燃料のライフサイクル分析と将来の燃料規制への対応」

マリンエンジニアリング（日本マリンエンジニアリング学会誌）

58 巻 2 号 (通号 558) pp 58-65 2023 年 3 月

(公社)日本マリンエンジニアリング学会

(著者) 大坪 新一郎、竹内 智仁、鈴木 晋也

「国際海運における GHG 排出削減促進に向けて -IMO における船舶燃料ライフサイクル分析手法の検討のための試算と提言-」

KANRIN（咸臨）（日本船舶海洋工学会誌）第 102 号 pp 19-24 2022 年 5 月

(公社)日本船舶海洋工学会

(著者) 大坪新一郎、華山伸一、野宮雅晴

「海事産業と生産性革命 (i-Shipping)」

運輸政策研究、Vol. 21 (通巻 077 号)、運輸政策トピックス pp 097-100 2019 年

(著者) 大坪新一郎

「海事生産性革命と人材育成」

マリンエンジニアリング（日本マリンエンジニアリング学会誌）第 52 巻 第 6 号

pp 31-35 2017 年 11 月

(公社)日本マリンエンジニアリング学会

(著者) 大坪新一郎

「EEDI, Other Regulations to Come, and Their Implications for Ship Design」

Proceedings of the 12th International Marine Design Conference, 11-14 May 2015

Vol.1, pp 1-23

(著者) 大坪新一郎

「ブラジル海洋産業における日本とブラジルの連携に向けた産官の取り組み」

KANRIN（咸臨）（日本船舶海洋工学会誌）57 号、pp4-9、2014 年 11 月

(公社) 日本船舶海洋工学会

(著者) 大坪新一郎

「シップリサイクル条約に関する最新動向」

KAIUN (海運)、No. 1038, pp 42-45, 2013年3月

(一社) 日本海運集会所

(著者) 大坪新一郎

「国際海運の温暖化対策：IMOにおける全世界一律の新規制の構築」

運輸政策研究 Vol. 14 (No. 4), 運輸政策トピックス、pp53-57 2012年 Winter

(著者) 大坪新一郎

「IMOにおけるCO₂排出規制採択と今後の動向」

KANRIN (咸臨) (日本船舶海洋工学会誌) 39号、pp 44-47、2011年11月

(公社) 日本船舶海洋工学会

(共著者) 大坪新一郎、山村真也

「大気汚染物質放出規制海域(ECA)動向とわが国における検討の進捗状況」

KAIUN (海運)、No. 1010、pp 38-43、2011年11月

(一社) 日本海運集会所

(著者) 大坪新一郎

「国際海運におけるCO₂排出規制採択とその意義」

KAIUN (海運)、No. 1009、pp 28-31、2011年10月

(一社) 日本海運集会所

(著者) 大坪新一郎

「国際海運におけるCO₂排出規制のあり方について：一産業特性を考慮したセクター別アプローチの追求」

運輸政策研究 Vol. 12 (No. 4)、政策研究論文、pp 011-023、2010年 Winter

(著者) 大坪新一郎

Impacts of the CO₂ Emission Regulations and Robust Verification System on the Ship Design

日本船舶海洋工学会講演会論文集 第10号 (2010年春季講演会) pp381-384、2010年6月

(公社) 日本船舶海洋工学会

(著者) 大坪新一郎

「CO₂排出削減のためのMBM(経済的手法)と削減目標の関連について」

日本船舶海洋工学会講演会論文集 第10号 (2010年春季講演会) pp21-24、2010年6月

(公社) 日本船舶海洋工学会

(著者) 大坪新一郎

「船舶のエネルギー効率の評価と第三者認証の方法について」

日本船舶海洋工学会講演会論文集 第10号 (2010年春季講演会) pp9-12、2010年6月

(公社) 日本船舶海洋工学会

(共著者) 大坪新一郎、小俣重雄

「Designing a Global and Effective Regulatory System to Reduce the CO₂ Emission from International Shipping – Challenge for Maritime Industries –」

Proceedings of the 10th International Propulsion Symposium, 19-20 April, 2010. pp 98-114

(著者) 大坪新一郎

「国際海運のCO₂排出規制における経済的手法(MBI)」

KANRIN (咸臨) (日本船舶海洋工学会誌)、28号、pp 21-24、2010年1月

(公社) 日本船舶海洋工学会

(著者) 大坪新一郎

「バラスト水管理条約とその実施に関する動向」

「環境技術」、38巻(6号)、pp 378-384、2009年6月

環境技術学会

(共著者) 大坪新一郎、作田朋巳

「IMOにおける主要な環境規制の動向—温暖化対策とシップリサイクルについて」

KAIUN（海運）、984号、pp 24-28、2009年9月

（一社）日本海運集会所

（著者）大坪新一郎

「船舶の安全・環境分野における国際基準戦略について」

日本船舶海洋工学会講演会論文集 第8号（2009年春季講演会）pp167-170、

2009年5月

（一社）日本船舶海洋工学会

（共著者）今出秀則、大坪新一郎

シップリサイクルに関する国際的枠組みの構築に向けて（特集 シップリサイクル—規制の動向と関係者の見方）

KAIUN（海運）、936号、pp 12-15、2005年9月

（一社）日本海運集会所

（著者）大坪新一郎

（以上）